

2025_1208 「記念植樹のプレート」日々の理科 4138 号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

お茶の水女子大学は創立 150 周年を迎えました。私はそのうち約 40 年間を奉職しています。長いなあと思いましたが、大学の歴史に比べたら 3 分の 1 にもなりません。さまざまな記念行事や式典がありますが、私も少しだけ貢献できました。

お茶大の子ども園（文京区立）もちょうど 10 周年を迎え、大学 150 周年と合わせて「記念植樹」が行われたのです。その記念プレートを作ってほしいと大学の先生から頼まれたのです。もちろん 3D プリンターで製作しました。屋外の風景に調和するように、木目調のプラスチック材料（フィラメント）を基盤として製作しました。ザクロ、キンカンなど大きなプレートが 6 枚、小さなプレートが 9 枚の計 15 枚です。時間がなく、1 枚作るのに 4 ～ 5 時間かかるので、自宅の 3D プリンターが 1 週間、昼も夜もフル稼働でした。

私は、公開講座の仕事があって、設置当日の様子は見られませんでした。今日、講堂中庭に見に行きました。とてもきれいに設置してもらえて、プレートも喜んでいたと思います。

（2025 年 12 月上旬／お茶の水女子大学構内）

